

2023年5月25日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 全国小企業月次動向調査(2023年4月実績、5月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI (4月実績) は、低下

## 1 売上

2023年4月の売上 DI は、3月(17.4)から13.6ポイント低下し、3.8となった。5月は12.6と、4月に比べ8.8ポイント上昇する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲1.6→▲8.4)、非製造業(19.6→4.9)ともに低下した。5月は製造業で▲3.8、非製造業で14.1と、ともに上昇する見通しとなっている。

## 2 採算

2023年4月の採算 DI は、3月(1.1)から0.4ポイント上昇し、1.5となった。5月は10.6と、上昇する見通しとなっている。

## 3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は53.4%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は50.0%となった。

<調査の要領> 調査時点 2023年5月1日~11日  
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)  
有効回答企業数 1,277企業  
回答率 85.1%

## &lt;お問い合わせ先&gt;

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:篠崎、葛貫)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

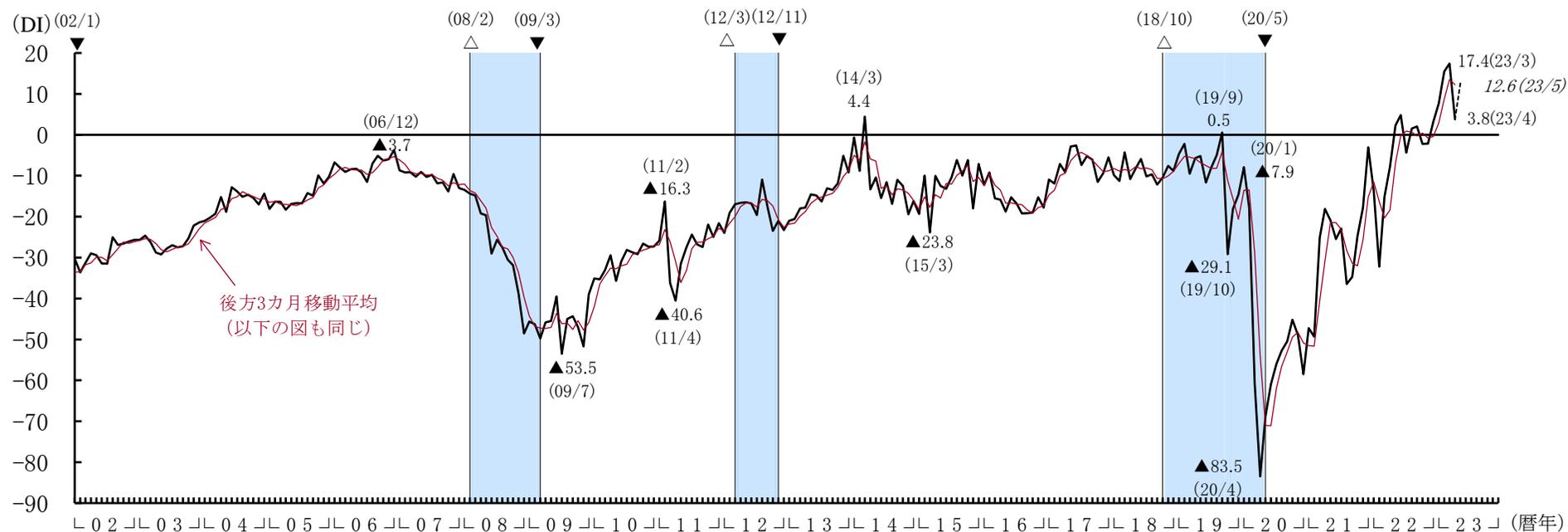
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、  
データにウエイトづけを行っている。

# 1 売上

- 4月の売上DIは、3月(17.4)から13.6ポイント低下し、3.8となった。5月は12.6と、4月に比べ8.8ポイント上昇する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲1.6→▲8.4)、非製造業(19.6→4.9)ともに低下した。5月は、製造業で▲3.8、非製造業で14.1と、ともに上昇する見通しとなっている。
- 非製造業では、卸売業と建設業を除くすべての業種で低下した。5月は、小売業と飲食店、サービス業で上昇する見通しとなっている。

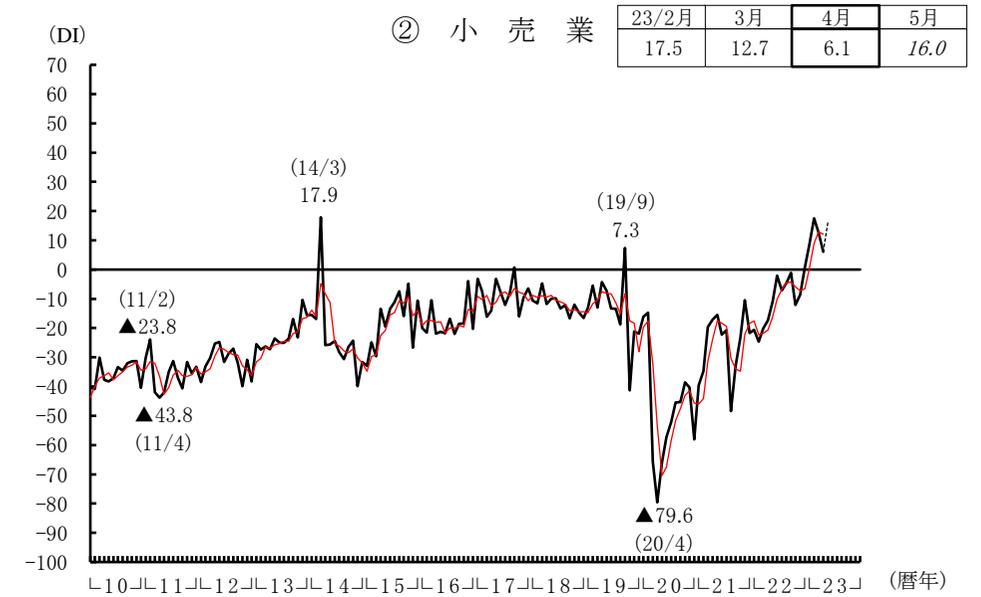
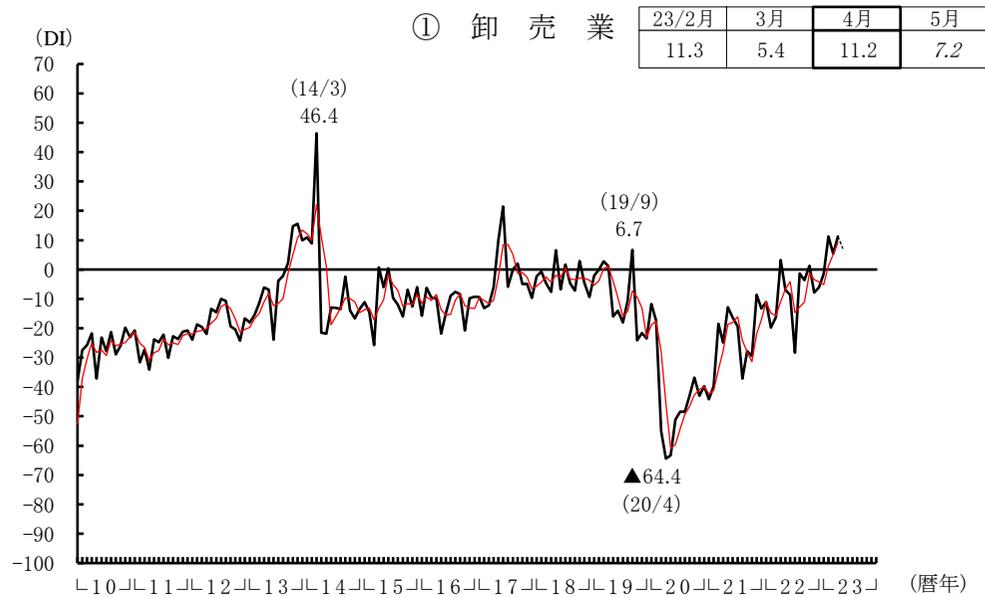
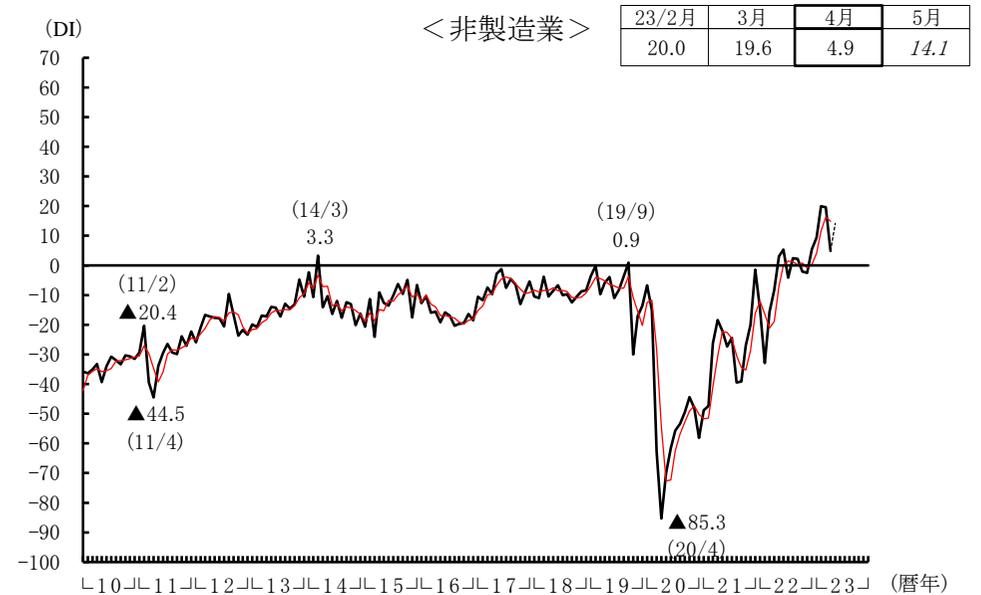
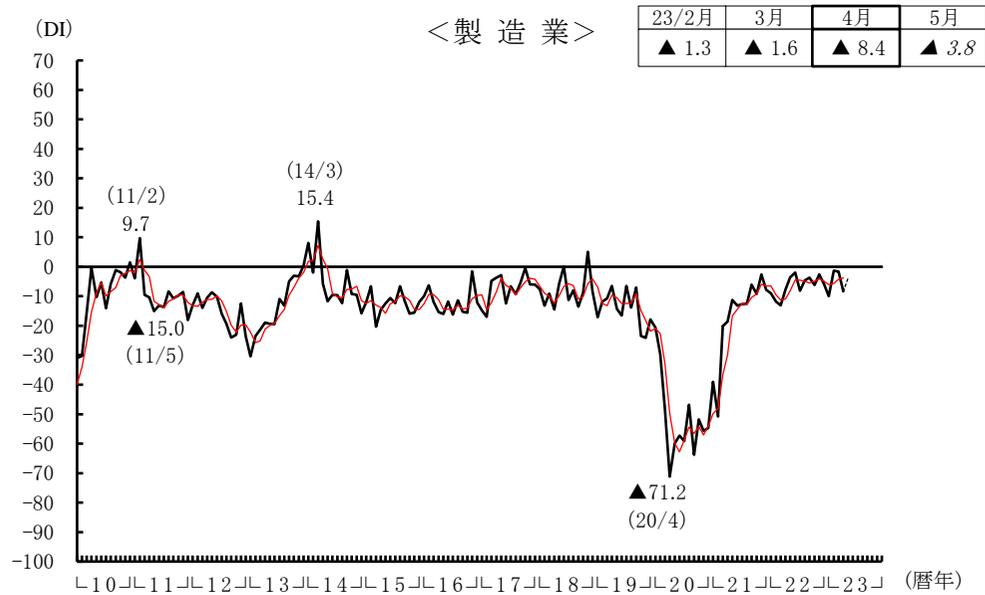
図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2022/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023/1月	2月	3月	4月	5月
実績	▲7.8	2.3	4.8	▲4.4	1.5	2.1	▲2.2	▲2.2	3.2	7.7	15.5	17.4	3.8	-
見通し	▲11.3	▲1.8	3.5	0.5	▲8.4	▲1.8	▲5.8	▲4.9	▲4.4	1.5	8.5	14.2	10.4	12.6



- (注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。  
 2 ———は実績、-----は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(図-3も同じ)。  
 3 2022年度のデータが揃ったことに伴い、季節調整替えを実施した。季節調整の方法は、センサス局X12ARIMAのなかのX-11である(以下同じ)。

図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



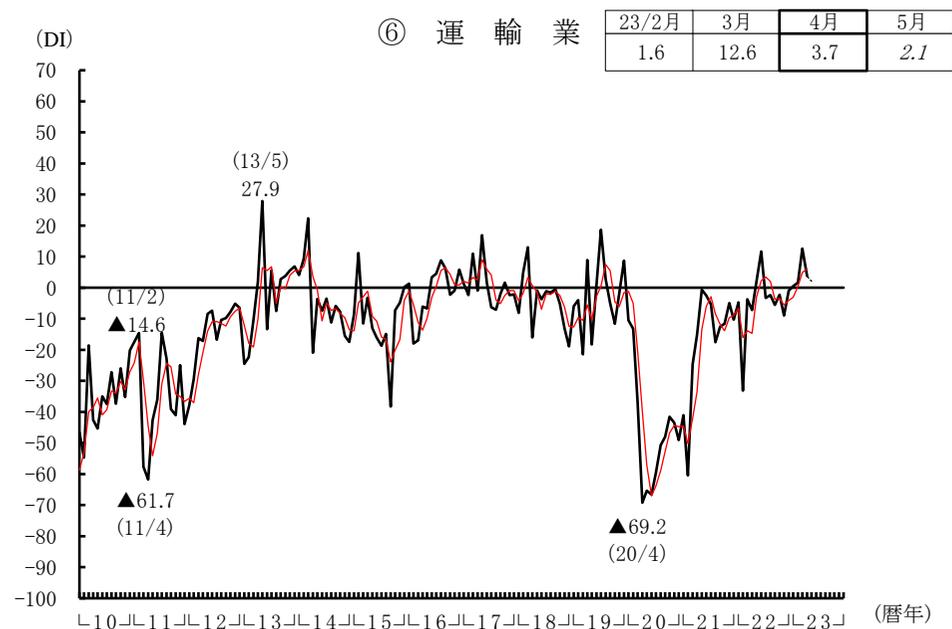
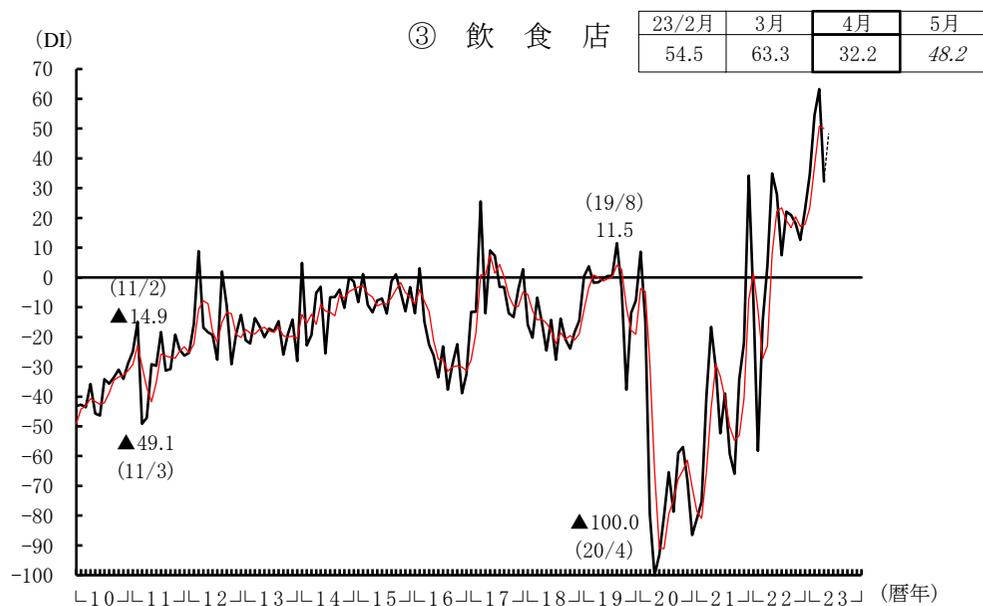


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2021年		2022年												2023年					
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
製造業	▲2.6	▲7.8	▲9.0	▲11.8	▲13.1	▲7.8	▲3.6	▲1.9	▲8.1	▲4.6	▲3.7	▲6.2	▲2.6	▲5.8	▲9.9	▲1.3	▲1.6	▲8.4	▲3.8	製造業
金属・機械	11.4	8.7	▲2.0	1.5	▲9.8	▲1.3	▲2.9	4.3	▲4.5	▲6.8	▲7.0	▲11.3	▲5.5	▲16.1	▲9.8	▲12.5	▲9.2	▲5.3	▲19.0	金属・機械
その他製造	▲15.8	▲21.1	▲19.8	▲16.6	▲15.6	▲12.4	▲5.1	▲8.1	▲11.1	▲5.0	▲0.9	▲2.3	▲0.3	4.2	▲14.7	16.0	5.5	▲9.9	1.1	その他製造
非製造業	▲20.0	▲1.5	▲14.8	▲32.9	▲15.7	▲8.3	3.0	5.4	▲4.2	2.4	2.2	▲2.0	▲2.5	5.4	9.4	20.0	19.6	4.9	14.1	非製造業
①卸売業	▲8.6	▲13.3	▲11.1	▲19.8	▲16.2	3.2	▲7.0	▲8.6	▲28.4	▲1.4	▲3.6	1.2	▲7.9	▲6.1	▲1.4	11.3	5.4	11.2	7.2	①卸売業
繊維・衣・食	▲6.8	▲11.8	▲18.7	▲21.2	▲13.4	▲8.7	▲9.3	▲3.0	▲22.3	3.6	1.1	7.0	4.7	▲1.9	8.4	15.3	10.7	▲2.8	20.1	繊維・衣・食
機械・建材	▲8.3	▲12.2	▲7.9	▲20.4	▲16.5	8.0	▲7.9	▲10.8	▲32.7	▲1.2	▲7.9	▲2.0	▲14.8	▲6.8	▲10.5	6.9	2.5	17.6	2.3	機械・建材
②小売業	▲10.4	▲21.7	▲20.6	▲24.7	▲20.2	▲17.3	▲10.9	▲2.1	▲7.1	▲4.7	▲1.1	▲12.1	▲8.6	0.8	8.5	17.5	12.7	6.1	16.0	②小売業
耐久消費財	▲34.0	▲27.9	▲36.9	▲39.2	▲45.7	▲33.1	▲30.5	▲18.4	▲19.7	▲26.3	▲21.4	▲23.0	▲32.3	▲27.0	▲35.9	▲21.9	▲23.4	▲22.2	▲9.9	耐久消費財
非耐久消費財	▲7.0	▲19.3	▲19.6	▲22.2	▲15.3	▲13.7	▲6.0	1.7	▲4.8	0.7	3.4	▲9.4	▲5.5	7.7	15.7	25.1	19.7	12.2	15.3	非耐久消費財
③飲食店	▲21.9	34.2	▲8.6	▲58.2	▲14.8	3.9	34.9	28.0	7.4	22.1	20.9	18.2	12.5	22.9	34.6	54.5	63.3	32.2	48.2	③飲食店
④サービス業	▲24.1	4.4	▲9.8	▲29.9	▲6.5	0.3	5.7	12.4	0.4	▲1.5	1.7	3.1	6.2	4.4	7.1	16.0	17.7	▲1.5	6.9	④サービス業
事業所向け	▲3.4	▲3.7	▲21.7	▲12.0	▲2.2	3.1	3.9	▲1.8	7.4	2.8	▲1.7	2.4	▲6.7	▲8.5	▲5.5	▲5.4	▲5.4	▲4.5	5.3	事業所向け
個人向け	▲30.5	5.7	▲8.6	▲37.1	▲9.5	2.5	6.7	17.1	▲1.7	▲2.6	4.5	4.5	10.2	6.9	8.4	21.0	23.1	2.7	7.0	個人向け
⑤建設業	▲31.8	▲26.4	▲28.2	▲26.7	▲23.1	▲13.4	▲3.5	▲19.7	▲15.0	▲18.1	▲14.0	▲17.3	▲17.2	▲14.9	▲15.7	▲6.9	▲11.8	▲9.1	▲11.7	⑤建設業
⑥運輸業	▲4.9	▲10.3	▲4.7	▲33.1	▲3.7	▲7.2	2.0	11.7	▲3.4	▲2.4	▲5.6	▲2.3	▲9.0	▲1.0	0.5	1.6	12.6	3.7	2.1	⑥運輸業
道路貨物	▲8.2	▲17.0	▲4.8	▲23.1	▲10.9	▲13.0	▲10.0	4.2	▲16.1	▲16.0	▲21.0	▲15.2	▲22.9	▲11.0	▲13.1	▲3.4	1.2	4.5	▲7.6	道路貨物
個人タクシー	3.6	35.7	▲2.6	▲39.9	21.4	35.5	49.6	50.7	43.1	54.6	51.4	53.6	51.2	60.1	66.2	70.8	62.1	14.0	58.8	個人タクシー
全業種計	▲17.8	▲3.1	▲13.6	▲32.2	▲15.1	▲7.8	2.3	4.8	▲4.4	1.5	2.1	▲2.2	▲2.2	3.2	7.7	15.5	17.4	3.8	12.6	全業種計

（注）1 網かけは、前月から低下した数値。

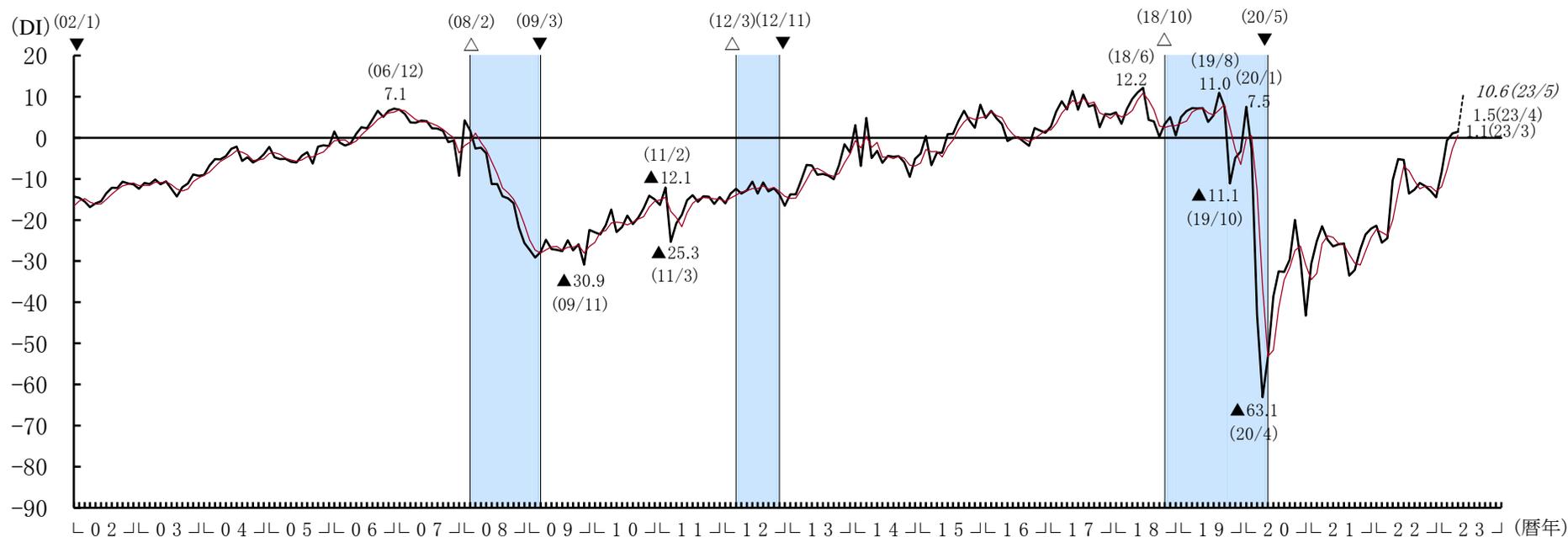
2 季節調整は業種ごとに行っている。

## 2 採算

- 4月の採算DIは、3月から0.4ポイント上昇し、1.5となった。
- 5月の採算DIは、10.6と上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2022/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023/1月	2月	3月	4月	5月
実績	▲ 10.3	▲ 5.2	▲ 5.3	▲ 13.6	▲ 12.6	▲ 11.0	▲ 11.8	▲ 13.0	▲ 14.5	▲ 8.3	▲ 0.7	1.1	1.5	-
見通し	▲ 15.9	▲ 6.1	▲ 2.3	▲ 8.5	▲ 17.2	▲ 11.8	▲ 13.7	▲ 13.7	▲ 15.4	▲ 8.3	▲ 3.8	0.7	3.6	10.6

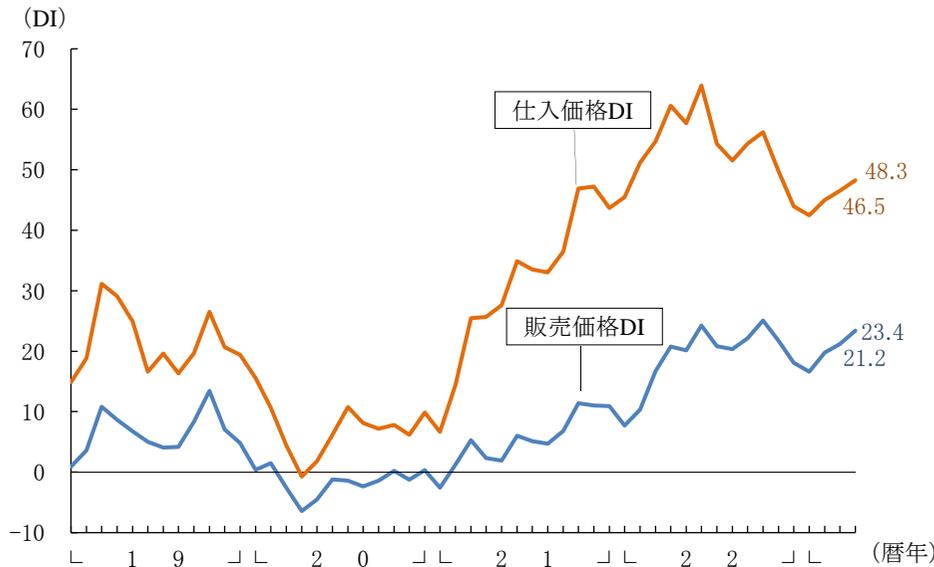


(注) 採算DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

### 3 価格

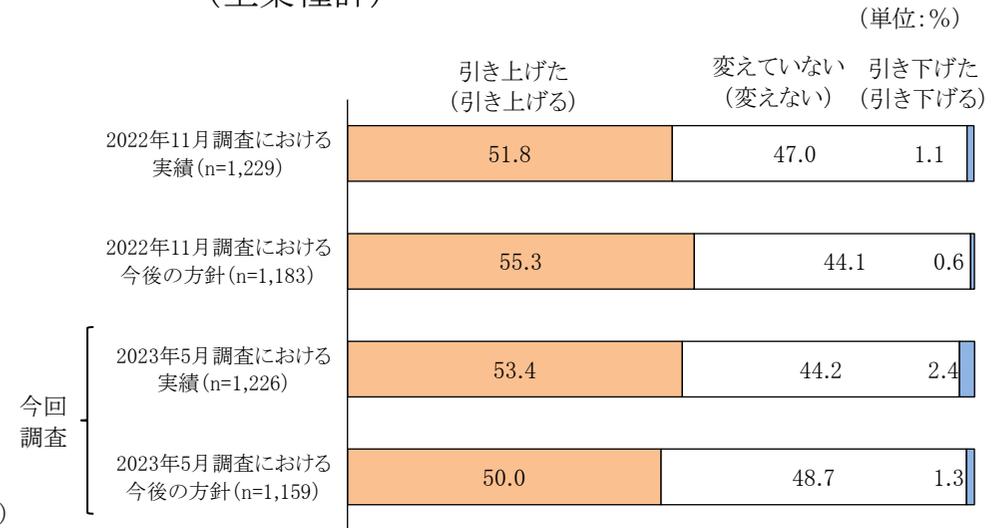
- 4月の販売価格DIは、3月から2.2ポイント上昇し、23.4となった。4月の仕入価格DIは、3月から1.8ポイント上昇し、48.3となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は53.4%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は50.0%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



- (注) 1 価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。  
2 販売価格、仕入価格ともに、税抜価格の変化を尋ねている(以下同じ)。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）



- (注) 回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

#### <販売価格を引き上げたケース>

- ・円安の影響で海外ブランドの輸入価格が上昇した。利益を確保するため、その分販売価格を引き上げた。(婦人服小売業)
- ・部品の販売については仕入価格が上がった分転嫁することができた。一方で、工賃などそのほかの値上げはできていない。(建設・鉱山機械整備業)
- ・食材といった原材料が値上がっている。新型コロナウイルスの影響が落ちついてきたことから宿泊料の値上げに踏み切った。(ホテル・旅館業)

#### <販売価格を変えていないケース>

- ・原材料が高騰しているので販売価格を上げたいが、昨年値上げをした際に何件か顧客が離れてしまったので、慎重に検討している。(醤油・食用アミノ酸製造業)
- ・鉄の価格が上がっていることから、まとまった受注が確保できていれば値上げしたいところだが、現在の受注量ではなかなか踏み切れない。(機械製造・修理業)
- ・燃料費の高騰から値上げをしたいが、既存の取引先との交渉は難しい。新規先を開拓することに力を入れている。(一般貨物自動車運送業)